

現状・生じている課題

- 大前提として、観光振興計画推進委員会があり、観光関連の学識経験者、関係団体、民間事業者等が委員となっているため、それぞれの専門的知見の意見をいただきたい
- 【プロモーションについて】
プロモーションについては、ウェブサイトやSNS等活用可能なものは活用しているが、情報が行き届いていない。また、発信した効果が得られているのか不明。
インバウンド向けのプロモーションについて。
海外OTA等にて発信し、商品掲載しており、数件の成果はある



課題解決に向けた質問事項

- 【プロモーションについて】
広く発信したい一方、選択と集中も必要と感じるが、どのようにプロモーションすべきか。効果的な発信について。情報発信の結果が見える仕組み。インバウンド向けの発信とその手法。海外OTAの実績について、このままでよい（件数については、少しでも成果があれば良いという意見もあるが、今後の費用対効果についてどうか）

- 【コンテンツについて】

食・歴史コンテンツについて、ここ数年力を入れて実施し、集客もあり、認知度も向上してきていると感じる一方、その後の展開等もなく各事業頭打ちな気がする。
周遊コンテンツとしてサイクル事業を実施。（R6~）



- 【コンテンツについて】

経年的に実施できる食・歴史コンテンツの開発について（成果が見えるかたちで）
旅行商品として取り上げられるための工夫について
サイクルについては、継続して実施していることからリピーターも多く実績があるが、あらたなターゲット層に向けた周遊コンテンツはないか。
集客・認知度向上に加えて、消費につながるコンテンツ開発（単発or経年）

- 【受入体制について】

- 大学連携等を実施しているが、その結果を受けて事業等に反映できていない
地域の事業者との意見交換等を実施し、観光振興に興味関心を持ってもらう機運醸成を実施。
- 既存の観光案内板について、経年劣化の状況を踏まえ、更新・撤去を考える時期にきている。



- 【受入体制について】

- 今後も引き続き大学連携等を実施するが、個別案件を点ではなく面でとらえていくにはどうしたらいいか（それぞれ個別で実施はするものの、最終的にどう落とし込んでいくべきか）
地域の事業者が能動的に観光振興に取り組んでもらうための仕組みづくりについて
（事業者によって温度感に差がある、補助金制度導入する？その場合こういった補助金にするか）
- 時代に応じた観光案内板についてご意見をいただきたい。
 - 作成した周遊ルート等と観光案内板との連動について

- **【スマートグラスについて】**
- 観光案内所や飲食店でのスマートグラスの活用を検討しているが、バッテリー稼働時間の制約（長時間の使用が困難）、タブレットへの接続が必須、高価であること（盗難・故障の不安）などから、どのような運用が最適なのか苦慮している。



- **【スマートグラスについて】**
- 観光案内所や飲食店において、有効な活用方法がありますか。
- 観光客向けよりも、スタッフ支援に使う方が適しているのでしょうか。
- バッテリー制約を踏まえた現実的な運用方法があれば教えてください。
- 故障・盗難・紛失を防ぐには、どのような管理方法が有効でしょうか。
- 紙案内、スマートフォン、タブレットと比べた際の優位性はどこにあるのでしょうか。
- 既述の用途以外でも、効果的な活用方法があればご教示ください。